

脳 神 経 内 科



■ 指導医と指導体制

教 授	山 崎 亮	脳神経内科
教授（寄附講座）	越智 博文	脳神経内科
准教授	越智 雅之	脳神経内科
講 師	三浦 史郎	脳神経内科
助 教	明地 雄司	脳神経内科
助 教	藤下 幸穂	脳神経内科
助 教	桑垣 詩織	脳神経内科
助 教	藤原 麗	脳神経内科

■ 研修に関する行事

	月	火	水	木	金
AM	外来・病棟業務	外来・病棟業務	外来・病棟業務	外来・病棟業務	外来・病棟業務
PM	医局会・抄読会	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟回診



専門的検査 1：末梢神経伝導検査



専門的検査 2：血管エコー検査

■ 専門研修の問い合わせ先

担当：越智雅之（脳神経内科・老年医学講座・准教授）
E-mail：ochimasa@m.ehime-u.ac.jp

TEL：089-960-5851



■ プログラムの目的と特徴

脳神経内科は、脳卒中・認知症・頭痛・てんかんなどの非常に多いコモンな疾患から、多発性硬化症・パーキンソン病・脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、重症筋無力症、筋疾患、末梢神経疾患など、多くの神経難病患者を対象としています。大学病院では主に神経難病の専門的診断と特殊治療、関連病院では主に脳卒中・脳炎・てんかん・認知症などの診断と治療を経験します。近年、診断技術や分子標的治療・遺伝子治療の進歩とともに、以前は治療法がないと言われた疾患にも積極的な治療介入が可能になっています。また、認知症を初めとする中枢神経疾患の患者は高齢者で急増するため、高齢化社会で特に需要が大きい領域です。

脳神経内科は内科サブスペシャリティの8つの連動研修型領域の一つであり、キャリアパスとしては、専門研修開始4年目に内科専門医を取得、5年目に脳神経内科専門医を取得します。その後は、研究のため大学院に進学したり、さらに疾患別の学会認定専門医（認知症・脳卒中・てんかん・頭痛など）の取得を目指したりします。